



三菱電機 設備用パッケージエアコン

別売部品

高静圧モーター

形名

PAC-CW75MR

取付説明書 (販売店・工事店様用)

| もくじ | ページ |
|-----------------------|-----|
| 安全のために必ず守ること | 2 |
| 1. 使用部品 | 5 |
| 1-1. 同梱部品 | 5 |
| 1-2. 製品運搬と開梱時のお願い | 5 |
| 2. 使用箇所 (取付作業の概要) | 6 |
| 2-1. 使用部品の取付位置 | 6 |
| 3. 取付け・電気工事 | 7 |
| 3-1. 取付前の準備 | 8 |
| 3-2. 取付け・配線方法 | 8 |
| 4. 取付け・電気工事後の確認 | 12 |
| 4-1. 取付け・電気工事のチェックリスト | 12 |
| 5. 試運転 | 13 |
| 5-1. 試運転の方法 | 13 |
| 5-1-1. 運転 | 13 |
| 5-2. 試運転中の確認事項 | 13 |
| 6. お客様への説明 | 14 |

この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい取付作業が必要です。取付作業の前に、この説明書を必ずお読みください。なお、以下の項目はお客様向け特記事項です。

- ・「取付説明書」は大切に保管してください。
- ・お客様ご自身では、取付けないでください。(安全や機能の確保ができません。)
- ・この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and the contents in this document cannot be applied in any other country. No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

- ◆この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、取り付けてください。
- ◆ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。



警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うおそれのあるもの



注意

取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負う、または物的損害が発生するおそれのあるもの

- ◆図記号の意味は次のとおりです。



(一般禁止)



(接触禁止)



(水ぬれ禁止)



(ぬれ手禁止)



(一般指示)

- ◆お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- ◆お使いになる方は、本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。



警告

電気配線工事は、法令に基づく資格のある電気工事業者に依頼し、「第一種電気工事士」の資格を有する者が行う。(第二種電気工事士は電気工事士法で認められた範囲のみ対応可)

一般事項



警告

改造はしないこと。

- ◆けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

運転中および運転停止直後の電気部品に素手で触れないこと。

- ◆火傷・感電のおそれあり。



接触禁止

電気部品に水をかけないこと。

- ◆ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止

ぬれた手で電気部品に触れたり、スイッチ・ボタンを操作したりしないこと。

- ◆感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



ぬれ手禁止

掃除・整備・点検時は、運転を停止して、すべての関連ユニットの主電源を切ること。

- ◆けが・感電のおそれあり。



指示を
実行

異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源スイッチを切ること。

- ◆お買い上げの販売店・お客様相談窓口にご連絡すること。
- ◆異常のまま運転を続けた場合、感電・故障・火災のおそれあり。



指示を
実行

端子箱や制御箱のカバーまたはパネルを取り付けること。

- ◆ほこり・水による感電・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を
実行

注意

パネルやガードを外したまま運転しないこと。

- ◆ 回転機器に触れると、巻込まれてけがのおそれあり。
- ◆ 高電圧部に触れると、感電のおそれあり。
- ◆ 高温部に触れると、火傷のおそれあり。



部品端面・ファンや熱交換器のフィン表面を素手で触れないこと。

- ◆ けがのおそれあり。



運転停止後、すぐにユニットの電源を切らないこと。

- ◆ 運転停止から5分以上待つこと。
- ◆ ユニットが故障し、水漏れにより家財がぬれるおそれあり。



作業する場合は保護具を身に付けること。

- ◆ けがのおそれあり。



運搬・取付作業をするときに

注意

20kg以上の製品の運搬は、1人でしないこと。

- ◆ けがのおそれあり。



取付作業をするときに

警告

梱包材は破棄すること。

- ◆ 窒息事故のおそれあり。



販売店または専門業者が取付説明書に従って取付作業を行うこと。

- ◆ けが・感電・故障・火災のおそれあり。



電気工事をするときに

警告

配線に外力や張力が伝わらないようにすること。

- ◆ 伝わった場合、発熱・断線・発煙・発火・火災のおそれあり。



配線端子のねじは規定のトルクで締めること。

- ◆ ねじ緩み・接触不良により発煙・発火・火災のおそれあり。



端子接続部に配線の外力や張力が伝わらないように固定すること。

- ◆ 発熱・断線・発煙・発火・火災のおそれあり。



電気工事をする前に、主電源を切ること。

- ◆ けが・感電のおそれあり。



電気工事は、第一種電気工事士の資格
所持者が以下に従って行うこと。

- ◆ 電気設備に関する技術基準
- ◆ 内線規程
- ◆ 取付説明書

◆ 施工不備があると、感電・故障・発煙・
発火・火災のおそれあり。



指示を
実行

電気配線には所定の配線を用い専用回
路を使用すること。

- ◆ 電源回路容量不足や施工不備があると、
感電・故障・発煙・発火・火災のおそ
れあり。



指示を
実行

移設・修理をするときに



警告

分解・改造はしないこと。移設・修理
は販売店・専門業者に依頼すること。

- ◆ 冷媒漏れ・水漏れ・けが・感電・火災の
おそれあり。

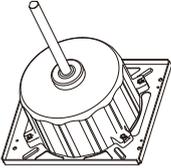
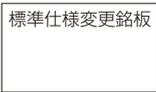
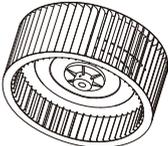


禁止

1. 使用部品

1-1. 同梱部品

本製品には下記部品が同梱されていますので取付前に確認してください。

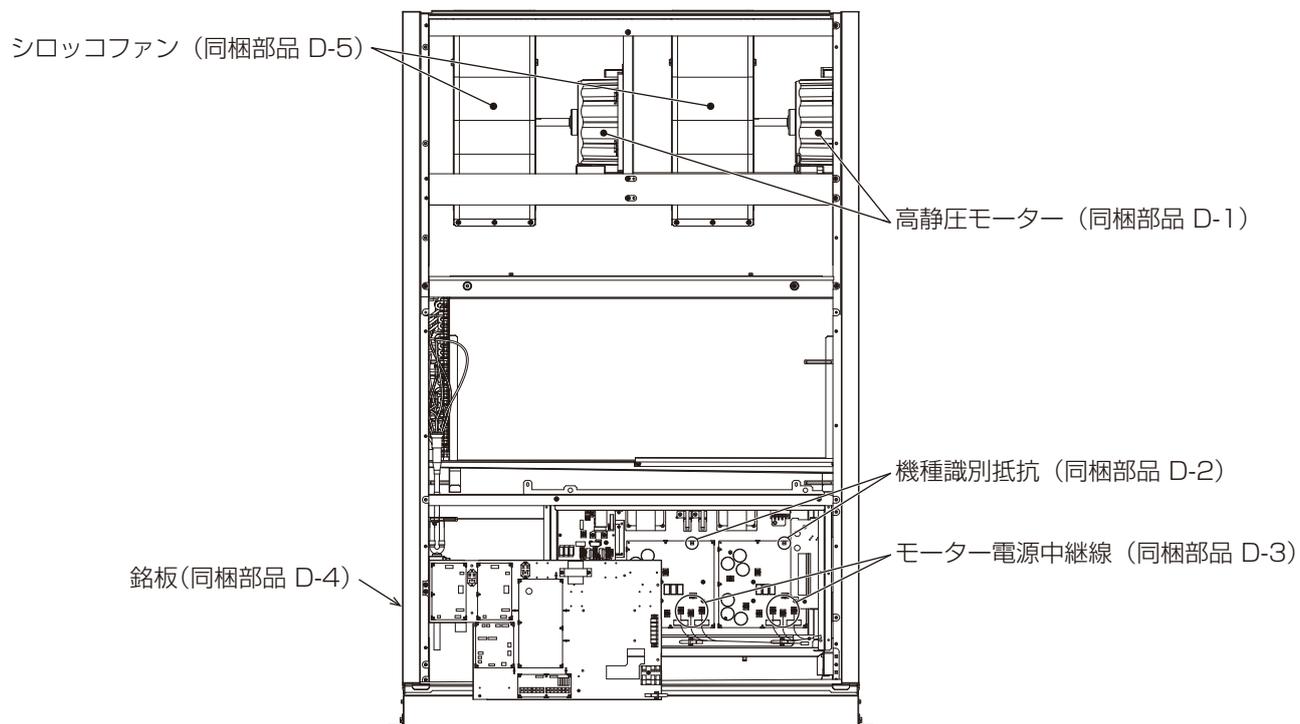
| No. | D-1 | D-2 | D-3 | D-4 | D-5 | D-6 |
|-----|--|--|---|--|---|---|
| 品名 | 高静圧モーター | 機種識別抵抗 | モーター電源中継線 | 銘板 | シロッコファン | 座付ねじ |
| 形状 |  (3.0kW) |  配線色：白 |  |  標準仕様変更銘板 |  |  |
| 個数 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 4 |

1-2. 製品運搬と開梱時のお願い

同梱部品に不足がないか、取り出して確認をお願いします。

2. 使用箇所 (取付作業の概要)

2-1. 使用部品の取付位置



3. 取付け・電気工事

取付作業全般に対して守っていただきたいこと。

警告

ぬれた手で電気部品に触れたり、スイッチ・ボタンを操作したりしないこと。

- ◆ 感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



ぬれ手
禁止

注意

部品端面・ファンや熱交換器のフィン表面を素手で触れないこと。

- ◆ けがのおそれあり。



接触禁止

20kg以上の製品の運搬は、1人でしないこと。

- ◆ けがのおそれあり。



禁止

電気工事全般に対して守っていただきたいこと。

警告

配線に外力や張力が伝わらないようにすること。

- ◆ 伝わった場合、発熱・断線・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を
実行

配線端子のねじは規定のトルクで締めること。

- ◆ ねじ緩み・接触不良により発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を
実行

端子接続部に配線の外力や張力が伝わらないように固定すること。

- ◆ 発熱・断線・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を
実行

お願い

- ◆ 高静圧モーター使用時は、主電源の太さ・開閉器容量が標準モーターと異なります。詳細は下表を確認してください。

室内ユニット 電線太さおよび開閉器容量

| 形名 | 電動機出力 | 電線太さ | | 漏電遮断器※1 | 手元開閉器 | | 配線用遮断器 | 最大こう長※4 | 室内ユニット最大電流 |
|------------------------|-----------|--------------------|--------------------|---------|-------|-----------------|--------|---------|------------|
| | | 電源配線 | アース | | 開閉器容量 | 過電流保護器 | | | |
| (X) P450形 (X) P560形 | 3.0kW × 2 | 5.5mm ² | 5.5mm ² | 30A※3 | 30A | 30A (B種ヒューズ) | 30A | 31.0m | 19.6A |

※1 電源には、インバーター回路用漏電遮断器（三菱電機 NV-C シリーズまたはその同等品）を取り付けてください。

※2 加熱器などを組み込んで室内ユニットと同一電源にする場合は、内線規程に従って再選定してください。

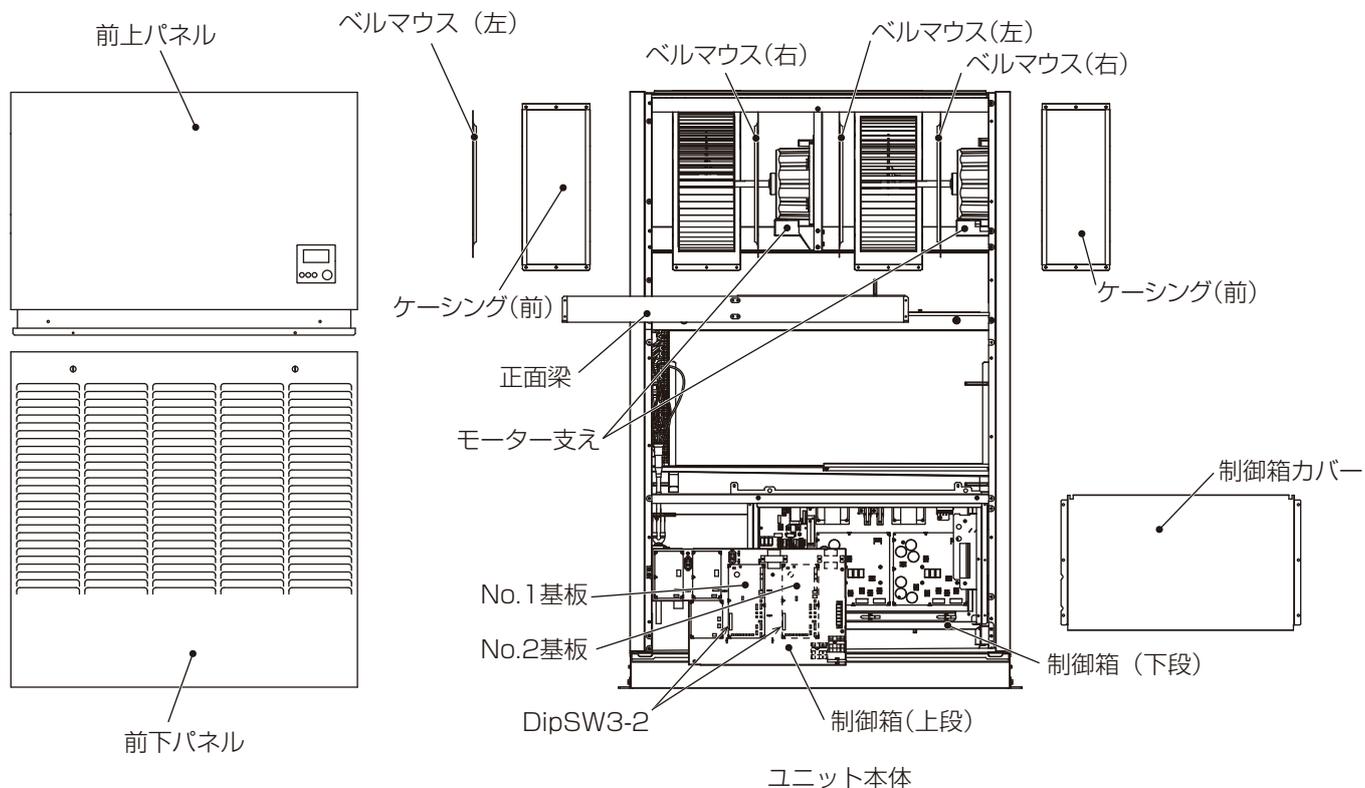
※3 漏電遮断器は感度 30mA 0.1s 以下を使用してください。

※4 電源配線のこう長は電源から室内ユニットまでの電圧降下 2% 時の電線最大こう長を示します。

3-1. 取付け前の準備

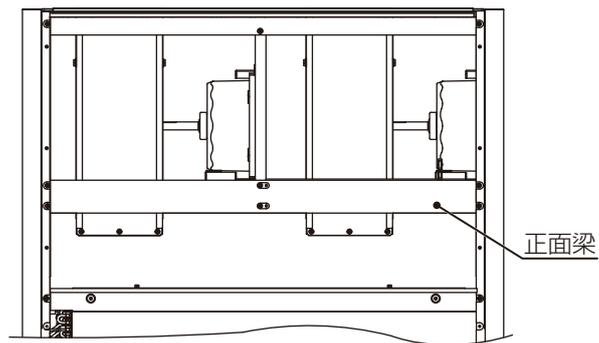
シロッコファンと高静圧モーターを梱包材から取り出してください。

3-2. 取付け・配線方法



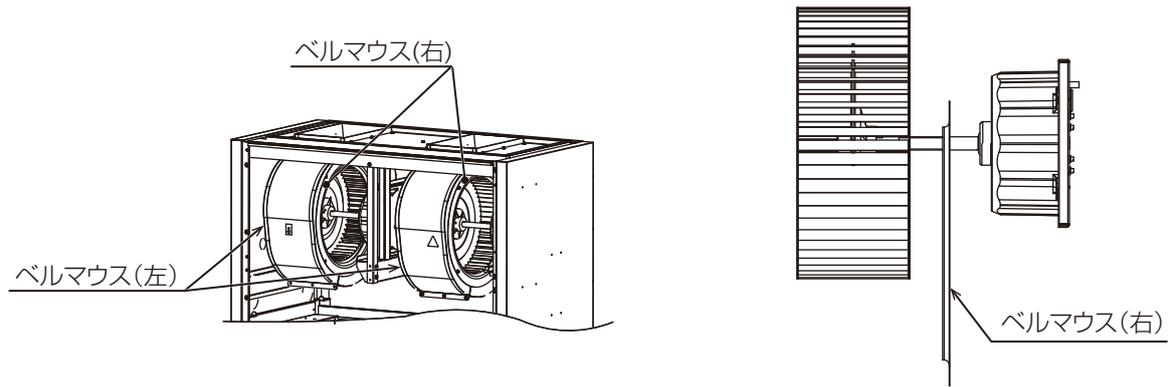
手順

1. 前下パネルを取り外す (ツマミねじ：2本)。
2. リモコンの中継コネクタを外し、前上パネルを取り外す (座付ねじ：2本)。
3. 正面梁を取り外す (座付ねじ：6本)。

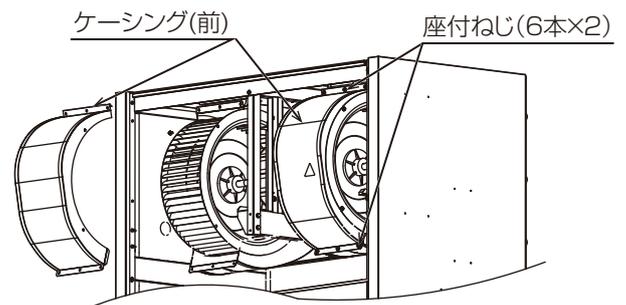


4. ベルマウス(左・右)を取り外す(座付ねじ: 4本×4)。

- ベルマウス(右)はモーターシャフトにぶら下がった状態にしてください。



5. 左右のケーシング前を取り外す(座付ねじ: 6本×2)。



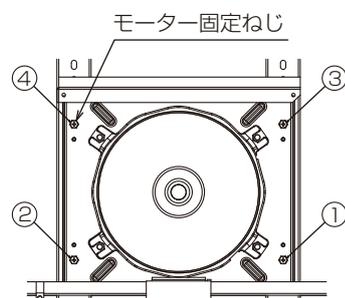
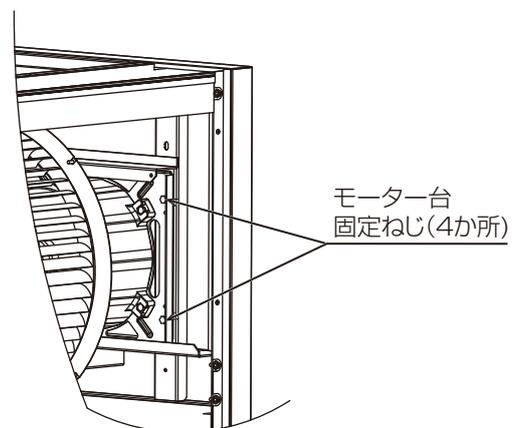
6. 制御箱のカバーを取り外す(座付ねじ: 6本)。

7. 制御箱内部の中継コネクタを外し、モーター配線をモーター台の上まで引き上げる。

- モーター配線を引き上げる際に、サイドパネル断熱材を傷つけないようにしてください。

8. モーター台固定ねじを外す(座付ねじ: 4本×2)。

- モーターを固定しているねじ(4か所)はドライヤーなどでねじ頭を約1分間温めてから外してください。ねじは接着剤により固着されているため、無理に外そうとするとねじが折れる可能性があります。ドライヤーの温風は周辺の断熱材にあてないでください。過熱により断熱材が溶融する可能性があります。
- ねじは下図の順番で外してください。順番を間違えた場合、ねじに過大な負荷がかかって折れてしまう可能性があります。



(ねじ取り外し順序①~④)

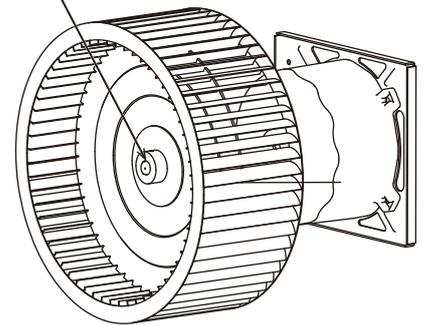
9. モーターとシロッコファンを手順4.の状態から取り外す。

- シャフトにぶら下がっているベルマウスを確認しながら作業してください。
- モーターとシロッコファンの質量は20kgを超えるため、取外しは1人で行わないでください。

10. モーターからシロッコファンとベルマウスを取り外し、同梱部品の高静圧モーター (D-1)、シロッコファン (D-5) で手順4.の状態まで組み立てる。

- モーターシャフトのDカット2か所とファンセットねじ2か所を合わせ、仮止めしてください(セットねじ：4本)。
その際モーターシャフト先端とボスは面合わせにしてください。
- モーターからシロッコファンが取り外せない場合は、モーターシャフトとシロッコファン間の防錆剤を市販のリムーバー (塗料はがし) を使用して落としてください。
- 取り外したシロッコファンは使用しないでください。
- シロッコファン (D-5) を取り付ける際は衝撃を与えないようにしてください。

シャフト先端とボスは面合わせにする



11. 組み立てたモーターセットをユニットに取り付ける。

- 取付けには、座付ねじ (同梱部品 D-6) を使用してください。
- 手順8. で外した座付ねじは使用しないでください。
- モーターは取り外し前と同じ向きで取り付けてください。

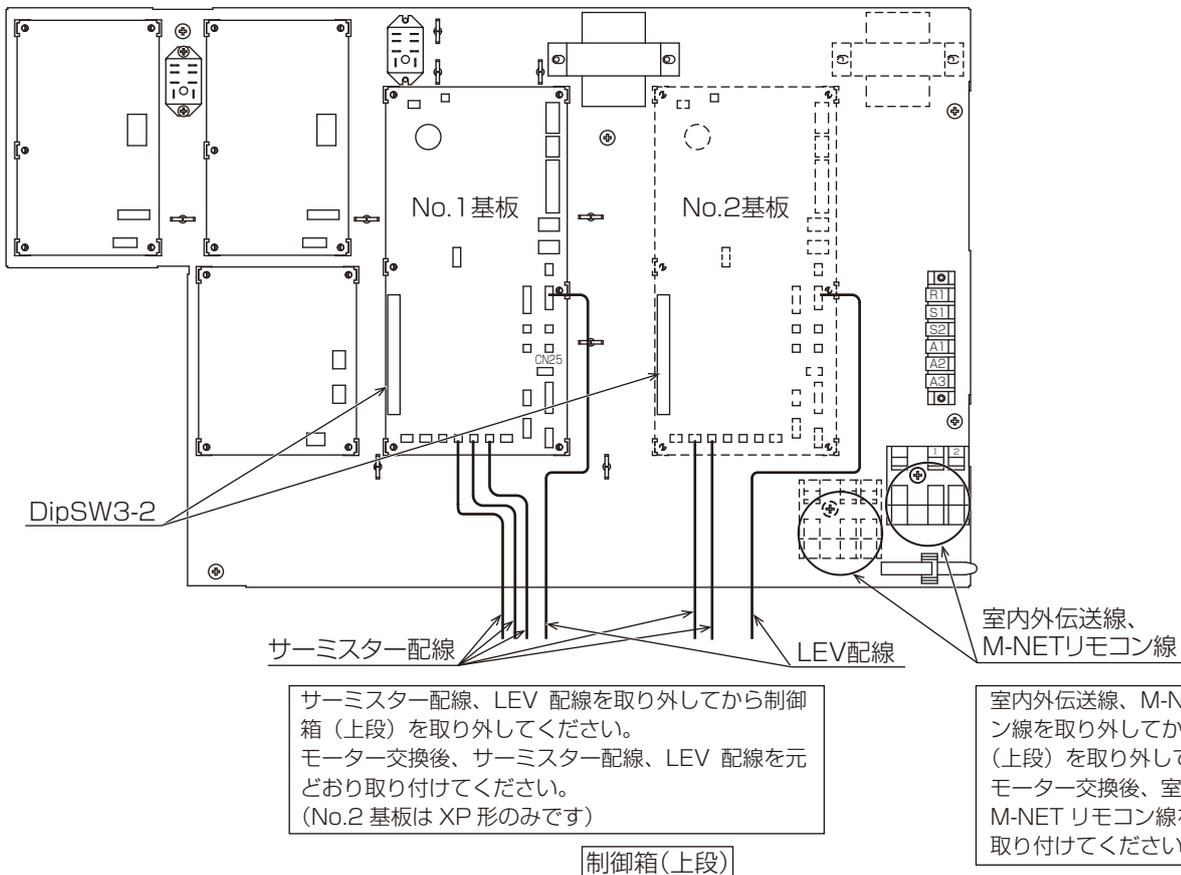
12. シロッコファンとベルマウスの隙間が左右均等になる位置で、シロッコファンのセットねじを締めて固定してください。

- セットねじの締付トルク：10N・m
- セットねじの外れ防止のため、ねじロック (現地手配) をねじに塗布してください。
(ねじロック：ThreeBond 1322N 相当品)

13. モーターシャフトとシロッコファンを固定した後、防錆剤 (推奨品：大日本塗料株式会社 COSMOREX#2000、日新インダストリー株式会社 スーパーズンクもしくはローバル株式会社 エポローバル) を塗る。

- 防錆剤を塗る部分は、事前に脱脂してください。

14. DipSW3-2を「OFF」から「ON」に変更する (No.2基板は、PFAV-XP形のみです)。

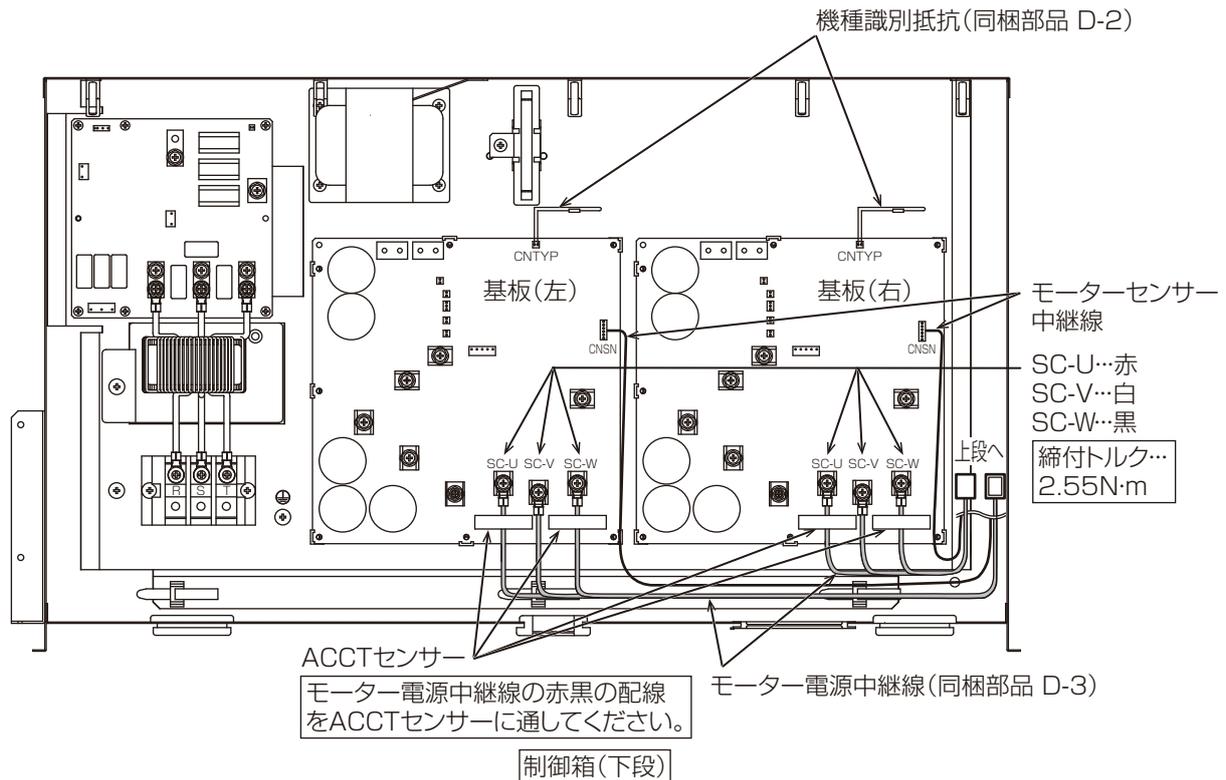


15. 制御箱 (上段) を外し (座付ねじ：4本)、制御箱 (下段) の基板が見える状態にする。

- サーミスター配線、LEV 配線、室内外伝送線、M-NET リモコン線を基板から取り外してから制御箱 (上段) を取り外してください。(上図参照)

16. 制御箱（下段）の基板上部のコネクター「CNTYP」に機種識別抵抗（同梱部品 D-2）を挿し込む。

- ・ 左右の基板それぞれに挿し込んでください。



17. 制御箱（下段）の基板下部のモーター電源中継線を取り外し、モーター電源中継線（同梱部品 D-3）を上図のとおり取り付ける。

- ・ モーターセンサー中継線はそのまま使用しますので、取り外さないでください。

18. モーター配線をモーター電源中継線（同梱部品 D-3）とモーターセンサー中継線のコネクターに挿し込む。
（手順 16. の下図参照）

- ・ 左側のモーター配線のコネクターは基板（左）からの中継線のコネクターに挿し込んでください。
- ・ 右側のモーター配線のコネクターは基板（右）からの中継線のコネクターに挿し込んでください。

19. 取り外した部品・配線をそれぞれ元どおりに取り付ける。

20. 銘板（同梱部品 D-4）をユニットの定格銘板付近に貼り付ける。

4. 取付け・電気工事後の確認

取付け・電気工事が完了しましたら、下表に従ってもう一度点検してください。
不具合がありましたら必ず直してください。(機能が発揮できないばかりか、安全性が確保できません。)

4-1. 取付け・電気工事のチェックリスト

| | 確認項目 | 確認結果 |
|-----------|--|------|
| 高静圧モーター取付 | モーター台は所定のねじで固定されていますか | |
| | シロココファンとベルマウスの間隙は左右均等の位置になっていますか | |
| | シロココファンはモーターシャフトにセットねじで固定されていますか | |
| | 高静圧モーターの配線コネクタは接続されていますか | |
| | サーミスター配線、LEV 配線、室内外伝送線、M-NET リモコン線は正しく取り付けられていますか | |
| | 取り付けたモーターの定格銘板に「3.0kW」、「KB61Y076G02」と記載されていますか | |
| コネクタ取付 | INV 基板のコネクタ「CNTYP」に同梱部品の「機種識別抵抗 (配線色：白)」が取り付けられていますか | |
| 配線取付 | モーター電源中継線は基板に正しく取り付けられていますか | |
| | モーター電源中継線とモーターセンサー線が左右で逆になっていませんか | |
| SW 設定 | No.1、No.2 制御基板の DipSW3-2 は「ON」になっていますか (No.2 基板は機種により存在しないものもあります) | |
| リモコン設定 ※1 | 機外静圧設定が正しく設定されていますか | |

※1 機外静圧設定については、システム設計・工事マニュアルを参照してください。

5. 試運転

警告

運転中および運転停止直後の電気部品に素手で触れないこと。

- ◆ 火傷・感電のおそれあり。



接触禁止

注意

パネルやガードを外したまま運転しないこと。

- ◆ 回転機器に触れると、巻込まれてけがのおそれあり。
- ◆ 高電圧部に触れると、感電のおそれあり。
- ◆ 高温部に触れると、火傷のおそれあり。



使用禁止

運転停止後、すぐにユニットの電源を切らないこと。

- ◆ 運転停止から5分以上待つこと。
- ◆ ユニットが故障し、水漏れにより家財がぬれるおそれあり。



禁止

お客様立ち会いで試運転を行ってください。

5-1. 試運転の方法

5-1-1. 運転

手順

1. 設備用パッケージエアコンの電源を投入する。
2. 設備用パッケージエアコンを運転する。

5-2. 試運転中の確認事項

著しい振動・異常音がないか確認してください。

6. お客様への説明

- この取付説明書に従って、正しい使い方をご説明ください。とくに「安全のために必ず守ること」の項は、安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守るようにご説明ください。
- お使いになる方が不在の場合は、オーナー様・ゼネコン関係者様や建物の管理人様にご説明ください。
- この取付説明書は、取付け後お客様にお渡しください。
- お使いになる方が代わる場合は、この取付説明書を新しくお使いになる方にお渡しください。

MEMO

ご不明な点がございましたらお客様相談窓口にお問い合わせください。

三菱電機冷熱相談センター

0037-80-2224(フリーボイス)/073-427-2224(携帯電話対応)

FAX(365日・24時間受付)

0037(80)2229(フリーボイス)・073(428)-2229(通常FAX)

三菱電機株式会社

冷熱システム製作所 〒640-8686 和歌山市手平6-5-66

2024年3月作成

WT09752X05